

**八代市地域学校協働活動連絡調整会議(第3回)を開催しました。
10月23日(月) 八代市立文政小学校**

今回の連絡調整会議は「文政小学校の実践に学ぶ」という趣旨で、文政小に出かけ、協働活動（芋掘り・わくわくキャリアセミナー）を参観しました。

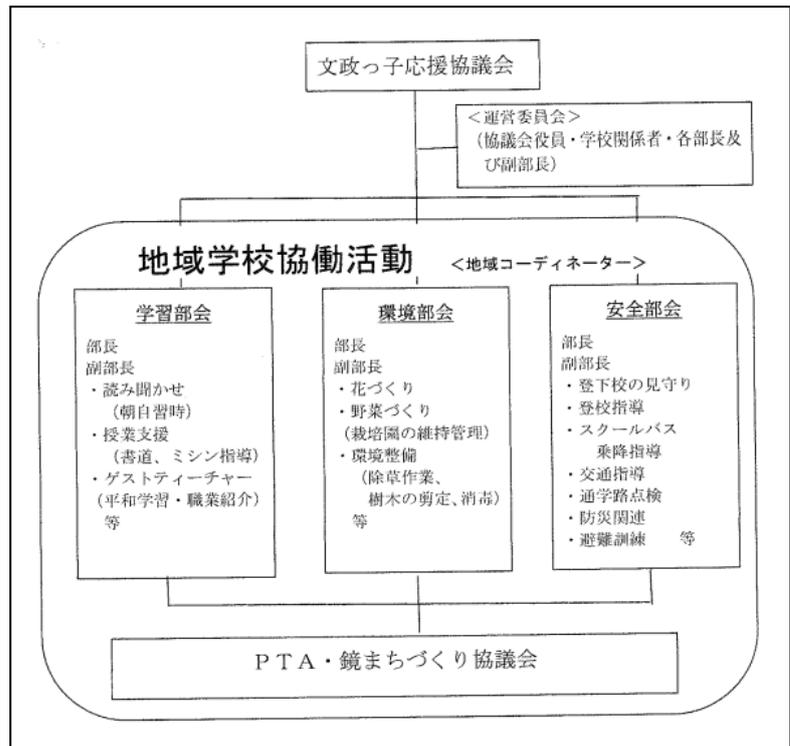
参観後、図書室に移動し、文政小での取組について、野田地域コーディネーターから説明をいただきました。活動に際しての段取り、当日の準備、地域の方々への活動の広げ方についても学ぶことができました。

その後、参加された14名の地域コーディネーターの皆さんと意見交換を行いました。

文政小では、6年前、当時の校長先生の思いを受けて、「文政っ子応援協議会」を設立し、併せて、3つの部会をつくられました。（右図参照）

学校・地域・家庭・子供・行政の五者の連携について、このような形で活動内容を分類して可視化し、「部会」という形で組織づくりをしておくことは、実動するうえで、とても有効なことだと感じました。

今も子供たちや郷土への愛情を基盤に、精力的に活動されています。



(※図中の「文政っ子応援協議会」とは、学校運営協議会のことです。)

【協議会のようす】



【芋掘り】当日は1年生が大喜びで掘っていました。（栽培は全学年）

（後日、美味しい芋だんごができました。）

【わくわくキャリアセミナー：6年生対象】



消防署のブース



地元の建設会社のブース

8つのブース(職業別)に分かれて説明があり、児童からは、たくさんの質問が出されていました。コーディネーターさんや参加して下さった企業や団体の方の子供たちに対する期待を感じる時間となりました。



活動紹介 《地域未来塾》

「地域未来塾」は、補足的または応用的な学習を希望する中学生に対して、放課後や夏季休業中などの教育課程外の時間を利用して行われている学習教室です。

今年度は、放課後（週に1回）を利用して四中、六中、二見中で実施されています。また、夏季休業を利用して、八中、日奈久中、千丁中で実施されました。

【二見中】



【六中】



【千丁中】



【日奈久中】

「地域と学校の連携・協働」推進実践交流会

11月27日(月)【主催：熊本県教育委員会 実施主体：八代教育事務所】

『地域とともにある学校づくり』『学校を核とした地域づくり』の実現を趣旨として、標記の交流会が八代総合庁舎で開催されました。

各校の地域コーディネーターや管理職および担当の先生方、行政関係者、退職校長会等から計70名以上の参加があり、研修1では泉小中学校と代陽小学校が実践発表をされました。

泉小中学校では「泉学舎（まなびや）協議会」（学校運営協議会）が中心となって、施設一体型小中一貫教育校の強みを生かし、地域の伝統を大切にしながら、まちぐるみで児童生徒の成長をサポートしておられます。高校や保育所とも連携するなど、まさに「地域とともにある学校」。少子高齢化の進む中、「持続可能な会」を目指して取り組まれています。

代陽小学校では、学校の教育目標の中に「つながる」という言葉が掲げてあり、地域コーディネーターさんをはじめ、子どもたちに関わる皆さんが目標を共有し、つながり合う活動を実践されています。市の中心部という地域性も生かしつつ、PTAをはじめ、住民自治会、婦人会、老人会、退職校長会、警察・安全協会、高校とも連携し、子供たちの成長をサポートしておられる様子が伝わってきました。



【泉小中】 泉学舎協議会で児童生徒会の今年度のテーマ]を説明する中学生（五者連携）



【いずみ交流文化祭】
（中学生による久連子古代踊り）



【代陽小】
ピアサポートサロン
（子供たちの居場所
づくり）に高校生も
協力）



【代陽小】
平和講話（退職校長会）
（写真は空襲時の身の
守り方の実演）